



実践校に学ぶ

iPad は学びを深めるための手段

2.26(月)は、学校環境イノベーションを推進する中学校として、全国で初めてADS(Apple Distinguished School)の認証を受けた東京都世田谷区立深沢中学校へ視察に行きました。

深川中学校は、「未来を拓き、夢をはぐくむ学校」をスローガンに生徒が主役の学校生活の実現を目指しておられます。

特にiPadの活用について、教科学習では、基礎学力の定着を目指したAI型学習アプリ(Qubena)の活用、iMovieやリアリティーコンポーザーを活用し表現活動の充実を図っておられました。総合的な学習の時間でもロイロノート等を積極的に活用されています。

深沢中の佐野校長先生は、目的を達成するための手段がiPadであることを熱く語られます。実践を通して、生徒の皆さんの「人間関係形成能力」「自己理解」「課題対応力」等の高まりがみられたとのことでした。どのクラスも穏やかで仲良く授業を頑張る姿が印象的でした。

北部中でも「自立的・探究的に課題を解決しようとする生徒の育成」を目指し、iPadを活用しながら、各教科の学習及び総合的な学習の時間(北部SDGs)の充実を図っています。

予測不可能な社会に必要な力をつけることを目指して、みんなで仲良く楽しくiPadを活用しながら学びを深めていきましょう!



いじめ防止等対策委員会

2.27(火)は北部中いじめ防止等委員会を関係教職員、育友会・地域の代表者様、市教委・外部機関の皆様にご出席いただき、開催いたしました。

生徒指導主事の右山先生からR5年度の北部中学校の状況等を報告があり、意見交換及び今後への改善策等を協議しました。

いじめは、学校生活の中だけでなく、学校外やSNS上、様々な場面で起こりうる心配な状況にあります。全校生徒一人一人が安心・安全に学校生活を過ごすためには、生徒の皆さんの「絶対にいじめは許さない雰囲気」「誰にでも悩み等を相談できる人間関係」それに「学校・家庭・地域、警察等の関係機関との連携」が必要に感じました。

Well-being 溢れる学校づくりをお願いします。

授業参観・学級懇談会を終えて

2.28(水)の授業参観では、総合的な学習の時間を参観いただきました。充実した2学期の体験学習であったことが皆さんのプレゼン発表から伝わり、とても良かったです。

また、学級懇談会前に下記の4点について保護者の皆様にお知らせをいたしました。

ご家庭でお子様と話題をよろしくお願いします。

【R5年度の振り返り(成果と課題等)】

- ☆「つながり」のある支援体制づくりについて
- ☆交通事故の増加(余裕を持った登校)について
- ☆スマホ等の取り扱いについて
- ☆進路状況等(学習の充実)について